



2022年3月29日

各 位

会 社 名 ヨネックス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 林田 草樹
(コード番号7906 東証第二部)
問合せ先 常務取締役 米山 修一
TEL (03) 3839-7112

サステナビリティ委員会設置のお知らせ

当社は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進するため、新たに2022年4月1日より「サステナビリティ委員会」を設置しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 委員会設置の目的

当社では、2019年11月に経営理念「独創の技術と最高の製品で世界に貢献する」に基づく「ヨネックスのサステナビリティ (※)」という方針・考え方を取締役会で決議しており、環境・社会・ガバナンスの観点から社会の持続可能性を巡る課題に対して解決に貢献すべく、全社横断的にさまざまな取り組みを行っています。このたび、これまでの取り組みの深化と、さらなる推進体制強化を目的として、「サステナビリティ委員会」を設置いたします。また、それらの推進に加え、サステナビリティの分野を当社事業における新たなイノベーションのチャンスととらえ、全社一体となり取り組みを進めてまいります。

2. 委員会の役割

本委員会は、グループ全体のサステナビリティ課題に対する取り組みや、目標とすべき指標等についても議論を行い、取締役会に報告、提案を行います。そして重要な方針については取締役会で検討、議論、決議を実施します。

また、サステナビリティ委員会の傘下に、環境・社会分野の課題ごとに取り組みを推進するワーキンググループ（「環境」「サプライチェーン」「ダイバーシティ」の3グループ）を設置し、関連リスクの管理や取り組みの進捗管理を行い、実効性を高めます。また、ワーキンググループ内に個別の課題ごとのサブグループを作り、具体的に取り組みを進める体制とします。

3. 委員会の構成

本委員会は代表取締役社長を委員長とし、委員はワーキンググループ、サブグループのリーダー、サブリーダーによって構成いたします。各ワーキンググループはそれぞれの課題に関連する各部門から、社内横断的に多様なメンバーが参加します。事務局はIR部が担います。

4. 設置日

2022年4月1日

※ヨネックスのサステナビリティ

「独創の技術と最高の製品で世界に貢献する」の経営理念のもと、当社が末永く社会に必要とされ成長していくため、企業としてあるべき姿を明確にした「ヨネックスのサステナビリティ（方針・考え方）」を2019年11月取締役会決議により制定しています。

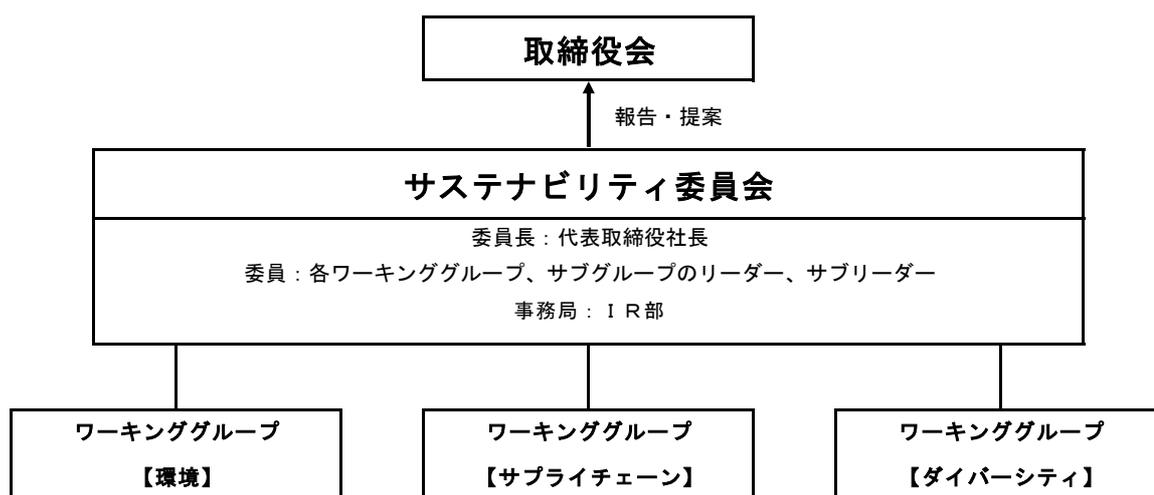
以下の4つを軸に、事業活動を通じてさまざまな社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

- いいものづくり
- グローバルな競技の普及・発展
- 人権とダイバーシティ
- すべてのステークホルダーとの協働

参考：ヨネックス企業情報サイト サステナビリティ

<https://www.yonex.co.jp/company/esg/sustainability/>

<推進体制>



※各ワーキンググループ内に個別の課題ごとの「サブグループ」を設置し、具体的に取り組みを進めていきます。

以 上